

青野沢川河川災害復旧工事（その1）

2016年4月 工事だより

工期：2014年12月17日 ~ 2018年3月23日

工事進捗状況

工種	進捗率	備考
河川土工	30.2 %	掘削、盛土
護岸工	7.8 %	基礎工、法覆護岸他
排水工	0.0 %	水路、管路、柵他
付属構造物工	0.0 %	階段他
構造物撤去工	38.7 %	無筋コン、鉄筋コン
地盤改良工	27.0 %	地盤改良
樋門・樋管本体工	21.4 %	樋門・樋管4基
鋼橋上部	0.0 %	鋼単純非合成箱桁橋他
橋梁下部	0.0 %	橋台2基、場所打ち杭
構造物撤去工	0.0 %	旧橋撤去
仮設工	21.5 %	工事用道路、水替え他

今月のトピックス

工期が1年延びました

コンクリートの話（その1）

コンクリートは何からできているか知っていますか？正解は、砂利と砂とセメントと水です。世界中どこでも簡単に手に入る材料で作れるため、とても経済的です。値段は約¥16,000/1m³（気仙沼）なのですが、1リットルだとたった¥16です。コンビニの水が1リットル¥100くらいなので、とても経済的な材料ですよ。

コンクリートは、「骨材」と呼ばれる砂や砂利と、骨材同士を接着する「ペースト」でできています。

ペーストというのはセメントと水が混ぜ合わされたものです。

マンガでわかるコンクリートより

施工状況

現場打ちコンクリートの施工手順



全景写真

右岸側は、樋管部のコンクリート工事が進んでいます。左岸側は、仮締切り内部の既設護岸を撤去しています。

まずはコンクリートの骨組みとなる鉄筋を組立てます



鉄筋組立



生コンクリートを流し込む入れ物（型枠）を組み立てています。

型枠組立

型枠と鉄筋の間に空隙ができないように、生コンクリートを流し込みます。



コンクリート打設



生コンが固まれば完成

工事担当者から一言



現場代理人 長谷川 潤

先月の下旬に樋管（プレキャストコンクリート）の据付けが完了しました。現在は、樋管の両側の樋門（現場打ちコンクリート）の施工を行っています。ちなみに、
プレキャストコンクリート
 → 工場で製作した製品を現場で組み立てる
現場打ちコンクリート
 → 鉄筋、型枠、生コンクリートの手順ごとに現場で製作する
 です。プレキャストコンクリートは短期間で施工できる半面、コストが割高といった特徴があります。



樋管（プレキャスト函体）据付け状況

連絡先

事務所 住所：気仙沼市唐桑町出山240-5

電話：0226-31-3201 FAX：0226-31-3510

ホームページ： <https://www.takenaka-doboku.co.jp/aonosawa/index.html>

人と地球の架け橋に

